

平成 25 年度 社会福祉法人 友愛の里事業報告

1. 理事会・評議員会・監事会について

(1) 4月1日 臨時 理事会開催

理事会

出席者：理事 6 名、監事 2 名、欠席なし

決議事項

- ・ 理事長の互選について並びに理事長の職務代理者の指名について
- ・ 評議員の選任について
- ・ 顧問の選任について
- ・ 苦情解決に定める第三者委員の選任について
- ・ 友愛園運営規程の一部改正について

(2) 5月21日

監事会

出席者：佐藤監事・井上監事

理事長・園長・事務主任

監査内容

- ・ 平成 24 年度 一般会計
- ・ 平成 24 年度 就労支援事業会計
- ・ 平成 24 年度 特別会計（公益事業）

結果：関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正に処理されていると認められた。

(3) 5月29日 第1回 評議員会・第1回 理事会開催

理事会

出席者：理事 6 名、監事 2 名、欠席なし

評議員会

出席者：評議員 12 名、監事 2 名、1 名欠席

決議事項

- ・ 平成 24 年度 法人及び経営事業所の事業報告並びに決算報告について
 - ① 社会福祉法人 友愛の里の事業報告並びに決算報告
 - ② 障害福祉サービス事業所友愛園の事業報告並びに決算報告
 - ③ 最上障害者就業・生活支援センターの事業報告並びに決算報告
 - ④ 最上相談支援事業所の事業報告並びに決算報告
- ・ 監事監査報告

諸規定の一部改正について

- ① 就業規則の一部改正
- ② 臨時職員取扱規程の一部改正

(4) 11月28日 第2回 評議員会・第2回理事会開催

理事会

出席者：理事6名、監事2名、欠席なし

評議員会

出席者：評議員12名、監事2名、欠席1名

報告事項

- ・最上障害者就業・生活支援センターの監査結果について

決議事項

- ・平成25年度 各事業所の第一次補正予算（案）について
 - ①障害福祉サービス事業所友愛園の第一次補正予算（案）について
 - ②最上相談支援事業所第一次補正予算（案）について
- ・規定の一部改正について
 - ①育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
- ・友愛園の定員改定（増員）計画（案）について

(5) 平成25年12月10日 臨時理事会開催

理事会

出席者：理事6名、監事2名、欠席なし

決議事項

- ・評議員の選任について
梁瀬 平吉（真室川町民生児童委員協議会 身障・高齢者部会部長）
早坂富士子（大蔵村民生児童委員協議会 高齢・障がい部会部長）

(6) 平成26年3月26日 第3回評議員会・第3回理事会開催

理事会

出席者：理事6名、監事2名、欠席なし

評議員会

出席者：評議員12名、監事2名、欠席1名

報告事項

- ・法人並びに事業所の監査報告について
 - ①新庄市による法人指導監査の結果
 - ②山形県による友愛園の実地指導の結果について
 - ③山形労働局による最上障害者就業・生活支援センターの監査の結果

決議事項

- ・平成25年度 法人並びに事業所の資金収支補正予算（案）について
 - ①法人の第1次補正予算（案）について
 - ②友愛園第2次補正予算（案）について
 - ③最上相談支援事業所第2次補正予算（案）について
 - ④最上障害者就業・生活支援センター第1次補正予算（案）について
- ・諸規定の一部改正（案）について
 - ①友愛園運営規程一部改正（案）について
 - ②最上障害者就業・生活支援センター運営規程一部改正（案）について

- ・平成 26 年度法人並びに事業所の事業計画（案）並びに資金収支予算（案）について
 - ①法人の事業計画（案）並びに資金収支予算（案）について
 - ②友愛園事業計画（案）並びに資金収支予算（案）について
 - ③最上相談支援事業所事業計画（案）並びに資金収支予算（案）について
 - ④最上障害者就業・生活支援センター事業計画（案）並びに資金収支予算（案）について

2. 平成 25 年度 法人監査

平成 26 年 2 月 14 日 平成 25 年度 法人監査

場 所 友愛園 厚生ホール PM1：30～

監査官 新庄市成人福祉課生活支援室室長・同高齢障害支援室室長 他 2 名 計 4 名

出席者 佐藤東洋彦理事長

佐藤國昭監事

井上修一監事

高橋 聖一理事（友愛園長）

結果：指導監査の実施結果については、文書での報告を要する是正改善事項は特になかった。
社会法人として正しく運営がなされ、施設経営の努力がなされているとの評価。

3. その他

(1) 平成 25 年 5 月 27 日

・友愛の里顧問・友愛園嘱託医 齊藤 敏 氏 (5/24 死去) 本葬

場 所 エヴァホール新庄 (新庄市)

参列者 高橋 聖一理事 (友愛園長・理事長代理)

林 明朱 (友愛園副園長)

平成25年度 友愛園事業報告書

(就労継続支援B型事業)

1. 利用者の状況について

(1) 利用者の動向

入所者数 1名

・男性 42歳 舟形町 (就労後在宅) 4月1日入所

退所者数 1名

・女性 平成25年8月26日 死亡 (享年40歳)

(2) 年齢構成

平成26年3月31日現在 (人)

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男	0	2	8	9	2	0	21
女	0	3	1	6	2	2	14
合計	0	5	9	15	4	2	35

(平均 41.2歳 男性39.4歳 女性44.0歳)

(3) 利用者の出身地

平成26年3月31日現在 (人)

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	尾花沢市	合計
男	13	1	1	1	1	2	0	1	1	21
女	9	1	0	1	1	0	2	0	0	14
合計	22	2	1	2	2	2	2	1	1	35

(4) 施設の利用状況 (出欠状況)

1日の平均利用者数 33.7人

長期欠席者

男性：家の都合 86日間 (自宅で農業)

てんかん発作 6日間 (受診・自宅療養)

女性：家の都合 199日間 (自宅で家事手伝い)

精神的に不安定 11日 (受診・入院)

体調不良 5日間 (自宅療養)

インフルエンザ 3日間 (受診・自宅療養)

2. 生産活動について

(1) 平成 25 年度の作業収入と工賃について

(単価：円)

	就労継続支援 B 型
作業収入	34,542,167
工賃総額	10,648,401
平均年間工賃 (1人当たり)	303,000
前年度比	前年度総収入より 2,070,415円 増

(2) 生産活動状況

- ・木工科： 毎年製作を行っている灯ろうの受注数が多く、また、他の特注製品の作業も順調に入ってきて、一年を通して忙しい日々を送ることが出来た。
新規作業の導入のため、協和木工所を訪ね、灯ろう以外にお膳や台製作の作業をいただく事が出来、ここ4～5年で一番の売り上げを達成することが出来た。
- ・組立加工科： 今年度から全町内のお祭り用飾り花を手がける事になり、昨年度に比べ1.25倍の収入増につながった。
また、それ以外の軽作業も順調で、継続的に仕事を頂くことが出来た為、昨年度と比較して収入が1.8倍となり、100万円を超える大幅な収入増となった。
- ・家庭科： もがみ物産協会、舟番所、産直まゆの郷での販売実績は例年より多少下回る状況であった。
ネットでの販売は、1年毎に実績を伸ばしている状況で、特に売れ筋はコースター、ランチョンマットの需要が多い。次いでエプロン類の需要も少しずつ伸びを見せている。
旅館等のユニホーム（ズボン・エプロン）の受注に加え、今年度は特別養護老人ホームの利用者さんの使用する食事用のエプロンの受注や、パン屋さんのカフェエプロンの受注もあった。少しずつ販路が広がっている状況。
- ・食品トレイ・リサイクル科： 今年度は再生機等に大きなトラブルもなく順調であった。
トレイの回収量は横ばいである。
昨年電力料金が上がる事により、省エネ診断を受け、無駄な消費を抑えるようにとデマンド等を設置し、電力消費の推移を確認できるようになり、効果が現れている。
- ・今後の見通しについて
◎ 今後は、新規の生産活動（特に女性向けの生産活動）を展開していくことを視野に入れ検討を行っていきたい。また、平成25年4月1日から、障害者優先調達推進法が施行されたことで、行政が率先して障害者就労施設等に対し物品等の調達を推進して頂けることを期待したい。

(就労移行事業)

1. 利用者の状況について

(1) 利用者の動向

入所者数 5名

- ・女性 19歳 戸沢村 (鶴高養卒業) 4月1日入所
- ・男性 19歳 戸沢村 (高校卒業) 4月8日入所
- ・女性 22歳 真室川町 (就労後在宅) 6月3日入所
- ・男性 33歳 舟形町 (就労) 12月1日入所
- ・男性 18歳 真室川町 (新庄養護学校高等部卒業

B型利用に係るアセスメント) 3月17日入所

退所者数 2名

- ・女性 (就職) ジュジュマルシェ (平成25年5月21日付)
- ・男性 (就職) ゲオ新庄店 3ヶ月のトライアル雇用適用後正式採用 (2月20日付)

(2) 年齢構成

平成26年3月31日現在(人)

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男	2	2	1	0	0	0	5
女	0	2	0	0	0	0	2
合計	2	4	1	0	0	0	7

(平均 25.3歳 男性26.0歳 女性24.0歳)

(3) 利用者の出身地

平成26年3月31日現在(人)

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	合計
男	2	0	0	1	1	0	0	1	5
女	0	0	0	0	2	0	0	0	2
合計	2	0	0	1	3	0	0	1	7

(4) 施設の利用状況(出欠状況)

1日の平均利用者数 6.1人

2. 生産活動について

(1) 平成25年度の作業収入と工賃について

(単価:円)

	就労移行支援事業
作業収入	5,126,295
工賃総額	1,752,435
平均年間工賃 (1人当たり)	276,154
前年度比	前年度総収入より351,160円 増

(2) 生産活動状況

印刷科：今年度は収入面で、前年度比で8%程上回った。継続的な仕事は減ったが、単発の依頼が増えた。新規の顧客の開拓を常に視野に入れておく必要がある。

顧客は、行政・福祉施設・一般企業などで、行政からの仕事依頼が多少増加した。印刷物の内容も、はがき・封筒・伝票・冊子など。小冊子の仕事が多少増加した。

その他の生産活動：昨年同様の収入であった。

・今後の見通しについて

- ◎ 今年度は、2名が就職した。1名はA型事業所での雇用。もう1名はトライアル雇用後正式に採用された。

事業所での就労支援に加え、障害者就業・生活支援センターとも連携をとり、企業等に対し平成25年4月1日から、障害者の法定雇用率が引き上げになったことの周知や、実習先の確保に努め、就労につなげていきたい。

3. 就労と自立支援について

実習（4名）

No.		実習期間	実習場所	
1	女	H25.5.1～H25.5.3	ジュジュマルシェ	
2	男	H25.11.21～H26.2.20	ゲオ新庄店	トライアル雇用(含)

就職者（2名）

No.		就職先
1	女性（19歳）	ジュジュマルシェ
2	男性（38歳）	ゲオ新庄店

(生活介護事業)

1. 利用者の状況について

(1) 年齢構成

平成26年3月31日現在 (人)

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男	0	2	0	1	1	0	4
女	0	0	1	2	0	0	3
合計	0	2	0	4	1	0	7

(平均 36.8歳 男性35.0歳 女性39.3歳)

(2) 利用者の出身地

平成26年3月31日現在

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	合計
男	2	0	2	0	0	0	0	0	4
女	3	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	5	0	2	0	0	0	0	0	7

(3) 施設の利用状況 (出欠状況)

1日の平均利用者数 6.5人

長期欠席者

女性：5日間 (家の都合)

2. 活動について

(1) 日課

曜日 時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:30 ~ 10:00	・朝礼 ・好きな活動 (読書 ビデオ鑑賞など) ・運動 (ストレッチやラジオ体操 他)				
10:15 ~ 12:00	生産活動 (祭りの造花作り・桜の花作り・額貼りなど)				
12:00 ~ 13:00	昼食 歯磨き支援 運動 (縄飛び・ボール遊びなど)				
13:00 ~ 14:00	生産活動 (祭りの造花作り・桜の花作り・額貼りなど)				
14:00 ~ 15:50	字や名前の練習	おどりの楽器演奏	輪投げ ボーリング 風船遊び	歯磨き支援 衣類のたたみ方	カラオケ
その他、散歩や植物栽培など季節や天候により変更あり					

・曜日毎に、活動内容 (体操・音楽・製作・カラオケ・清掃支援等) に変化を持たせ、支援の充実を図った。

(2) 生産活動 (3時間)

- ・祭りの時に使用する飾り花(桜の花)の製作。1日約80個を目安に1年間で2万個を作成。個人の作業能力に応じ、工程を工夫し治具等を使用し、桜作り、額貼り、針金入れ等の軽作業に取り組む事ができた。

・今後の見通しについて

- ◎ 生活支援の時間の充実を図って行くために、曜日毎に、基本的な生活習慣を身につける支援や、運動。絵を描いたり字を書いたり、楽器を使って合奏したり、散歩・植物栽培・ビデオ鑑賞・カラオケ等々を行っている。

今後も自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、様々な活動を取り入れて必要な支援を行っていきたい。

(全体の活動について)

(1) 利用状況

- ・ 家庭の事情で、長期欠席者が2名ほどいるが、今年度はインフルエンザ罹患者は1名で、事業所内での感染もなく、昨年度のように大量欠席者は出なかった。また、公共機関の乱れや運休なども少なかった。
8月に、就労継続支援B型事業所を利用していた女性が、病気のために亡くなった。

(2) 苦情処理について

- ・特に苦情は寄せられなかった。

(3) 地域社会との交流について

11月5日

- ・社会見学旅行

団体行動を通して、旅行のマナー、社会性を養っていく。旅行に参加して楽しい一日を過ごす事を目的に、今年度は、秋田方面への旅行となった。

利用者47名、保護者30名、職員13名 計90名での社会見学旅行。秋田ふるさと村で体験した味噌たんぼ作りが好評で、炭火でこんがり焼いた熱々の味噌たんぼを食べ満足した。昼食後、増田町にあるりんご園でりんご狩りを体験した。食べ放題で、しかもお土産つきということで、保護者の方も喜んでいました。まんが美術館が休園日ということで、残念であったが見学できなかった。時期的に、秋は夕暮れが早いので、春の時期の旅行がよいのではとの声もあった。

団体行動を通し、旅行のマナーや社会性を養うことができた。

7月6日・7日・13日・14日

- ・第20回友愛園福祉まつり

昨年に引き続き、7月第1・2土日の2週にわたり開催した。市町村の広報誌等に掲載していただき、集客を図った。1週目に山形新聞に写真入りで記事が掲載され、第2週はNHKのニュースでテレビ放映されたことで、市内・最上郡内はもとより、庄内方面や村山方面からもご来園いただき多くの人で賑わった。毎年、ご来園くださる方もいて、問い合わせの電話も多くあった。

来園された方々には抹茶のサービス等を行い大変喜ばれた。また、保護者の方の協力による模擬店も好評であった。

その他に、看板や旗などを設置したり、ポスターを掲示して、会場の周知を図った。

10月5日

・第28回友愛園市民ふれあい大運動会

今年は、数年ぶりに天候に恵まれ、新庄小学校のグラウンドでの開催となった。今年も、県立新庄神室産業高等学校の吹奏楽部の協力により、生演奏での入場行進を行うことができた。一般招待者85名、高校生ボランティア28名、保護者42名と利用者と職員、総勢223名の参加で、恒例の障害物競走・パン食い競走のほか、当日のお楽しみ競技として、ウナギつかみリレーを行い大いに盛り上がった。また、今年は高校生のボランティアの活躍が目立った。

12月27日

・もちつき

一年の労をねぎらうために餅つきを行った。新庄市長はじめ総合支庁の部長等25名の来賓の出席をいただき、総勢103名の参加で、納豆、あんこ、雑煮等で会食をし、交流を図ることが出来た。

山形新聞にも餅つきの様子が掲載された（写真付き）

・各種催し物への参加

今年度も市町村で行うイベントや、関係団体の企画する製品展示即売会に積極的に参加した。地元の最上大産業まつりを始め、バザーなどで製品を販売し、周知と理解を深めた。

（4）視察・見学者

友愛園への見学者は1年間に211名。

主な見学者としては最上総合支庁長や各団体などで、遠くは静岡県社会就労センターの理事長も来園いただいた。

また、少年3名、保護司5名、監察官1名が来園し、庭木の手入れを行うなど、社会貢献活動の場の提供を行った。

（5）健康管理について

（1） 年2回行っている健康診断や、毎月行っている体重測定をもとに嘱託医から指導を受け、生活習慣病やその他の疾病の予防と早期発見に努めた。なお、永年嘱託医をして頂いていた、齊藤敏先生がお亡くなりになったので、医師会からの紹介で杵淵篤先生に嘱託医を委嘱した。

また、毎日のラジオ体操や、作業科ごとのストレッチの他、昼食後の休憩時を利用し、サッカー、バスケット、卓球等々の球技や、なわとび・バドミントン・竹馬等をして楽しんで運動することが出来た。合わせて、スクワットやダンベルを使った筋力体操などを行い健康維持に努めた。

（2） 看護師の常勤配置で、より適切な健康管理が行えるようになった。血圧、検温、体重等の定期的な健康観察のほか、服薬管理、感染予防のための措置や、体調不良を訴えられない利用者の疾病の早期発見につながった。

（6）職員研修と人事について

① 職員研修

最上地区自立支援協議会研修会・全国知的障害関係施設長等会議・新会計基準への移行と移行後の会計実務セミナー・「個別支援計画作成」に関する研修会・応急手当普及員養成講習会
・社会福祉施設新任職員研修会・山形県社会福祉振興会事務担当者研修会・精神障がい者地域生活支援研修会・最上地区自立支援協議会総会・社会福祉法人対象会計研修会

職場内職員研修

応急手当 心肺蘇生法 AEDの使い方等（厚生ホール）

施設外職員研修

仙台市の3施設（ローズガーデン・わらしべ舎・ワークキャンパス）視察研修

・各種研修に参加し、今後の事業に関わるいろいろな情報を習得、学習することが出来た。
また、職場内職員研修や施設外職員研修を行い、知識や見識を高める事ができた。

② 職員人事

新規採用 臨時職員 2名

- ・就労継続支援B型事業 生活支援員（日給制臨時職員）
- ・調理員（時間給制臨時職員）

(7) 防災について

例年通り、年2回の避難訓練を行った。災害発生時に利用者を安全且つ迅速に避難誘導させる事を訓練し、万が一の災害に備えると共に職員、利用者の災害に対しての意識の向上を図る事を目的として、第1回目は11月20日、消防署の方2名の立会いの下、木工室からの火災を想定して避難訓練を行った。「特に問題なく避難出来た」との消防署の方の講評後、災害発生時の避難時に注意すべき点の指導を受けた。終了後、各作業上ごとに地震の際の避難訓練を行う。

2回目は3月25日、火災を想定した避難訓練を行い、災害に対しての意識の向上を図った。

(8) その他

寄付物品等

- ・マックスバリュ東北（株）新庄店 クリスマスケーキ、お菓子多数
- ・沼田建設（株）餅米 30kg
- ・（株）ホシカワ アイスクリーム
- ・その他、視察された方より、お菓子等寄贈

- ・新庄最上地区ふれ愛募金会より寄付金を頂く

12月19日「第20回贈呈式」に出席（山形新聞に写真付きで掲載）

平成25年度 最上障害者就業・生活支援センター事業報告書

1. 事業実績について

(H26. 3. 31現在)

	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
登録者数	97名	120名	87名	41名	345名
職場実習者数	8名	10名	5名	5名	28名
一般就労者数	13名	11名	8名	2名	34名
就労相談件数	396件	488件	321件	335件	1,540件
職場定着支援件数	258件	879件	273件	105名	1,515件
生活相談件数	130件	483件	221件	177件	1,011件
事業主に対する相談数	—	—	—	—	961件

2. 職場開拓及び就職者数について

- ・昨年と比較し企業の開拓数が減少したが、登録者の希望にあった地域、希望職種、通勤手段等を考慮しながら企業開拓を行った。

企業開拓数 60件(延べ)

内 就職者数 14名

- ・職場実習支援制度「障害者職場実習推進事業」を5件利用、そのうち4名就労。

3. 関係機関連絡会議開催状況について

第1回 最上障害者就業・生活支援センター関係機関連絡会

最上障がい者就労支援機関協議会合同会議

平成25年6月25日 開催

山形障害者職業センター 平山コーディネーター他 26名参加

- ・平成24年度関係機関連絡会議事業報告及び平成25年度事業計画
- ・最上管内の障害者雇用の現況及び雇用制度について
- ・「最上管内の障害者雇用を勧めるために」懇談会を開催
障害者雇用を行っている三企業から参加をいただく

第2回 平成25年度 地域リハビリテーション推進フォーラム in 最上
～障害のある人の仕事・暮らしと企業を支える
ネットワークをひろげよう～

山形労働局、山形障害者職業センター
最上障害者就業・生活支援センター 合同主催
平成25年9月19日 開催
参加者 企業、福祉関係機関、支援学校
行政、関係機関連絡会議構成員 等 70名参加

第一部

働く当事者からの体験発表
「働くということ、そしてこれからの夢」
かっぱ寿司 新庄店勤務 男性

第二部

シンポジウム

- ・新庄公共安定所における障害者の就労支援の取り組み
- ・就労移行支援事業所（友愛園）における障害者の
就労支援の取り組み
- ・企業における障害者雇用の取り組み
- ・最上地方における最上障害者就業・生活支援センターの役割

第3回 最上障害者就業・生活支援センター関係機関連絡会
最上障がい者就労支援機関協議会合同会議
平成26年3月5日 開催
企業、移行支援事業所、関係機関連絡会議構成員 42名参加
研修会

「発達障がい者へのかかわり方」
講師 発達障がい者支援センター相談主査

「精神障がい者への関わり方」
講師 地域保健福祉課 主任保健師

事例発表

「アスペルガー障がいの方を雇用して」

マックスバリュ新庄店 農産チーフ

- ・発達障がいの方と一緒に勤務しておられるチーフより戸惑いや対応の仕方について体験発表があり、講師の方より助言をいただく。

4. その他の事業

在職者の交流会「えがおのつどい」の開催状況

- ・平成25年6月8日（土）
講話「仕事を楽しく長くつづけるために」
会食
- ・平成25年9月14日（土）
講話「こころと身体の健康を保つために」
いも煮会
- ・平成25年12月14日（土）
クリスマスケーキ作り及びクリスマス会の開催

今年度は3回開催、そのうち2回は講師から「講話」をいただく。身近な話題であったため質問もあり、実技にも積極的に参加していただく。

広報紙の発行

- ・「えがお通信」を3回発行しメール便で在職者に送付。
又、当センターへの来所された障がい者の方にも配布し、センターの業務等について理解していただく。
- ・広報紙の中に「スペシャルオリンピック、ボウリングトレーニング」の情報提供を行う。現在、5名の方がトレーニングに励んでおられる。
- ・その他、健康管理や在職者の紹介等の情報を掲載する。

5. 事業成果と課題

<就労相談>

- ・就労支援実績は目標値を上回る事が出来た。
職場実習については、職場開拓をし、ニーズに合った実習の斡旋や「障害者職場実習推進事業」も活用しながら支援を行った。
職場実習は、一般就労に向けての不安を軽減したり、企業から障がいを理解していただく有効な機会であるため、来年度はさらに職場開拓を行い、企業の理解を得ながら職場実習を多く取り入れていくようにしたい。
- ・今年度は実習に加え、一般就労に向けて訓練の必要性のある方に対して、福祉サービス事業所の協力を得て基礎訓練も行うことができた。

<定着支援>

- ・身体障がい者の方の定着率が今までになく低い数字であった。原因として成人病や難病からくる余病等の発生で闘病生活や離職をしなくてはならないケースがあり、本人、家族と連携を持ちながら心のケア及び支援を行った。

- ・定着支援状況に関しては、知的障がい者の方や精神障がい者への支援件数が多くなってきている。
特に発達障がい者の方の仕事への取り組みやコミュニケーションの取り方についての支援。職場の同僚との関係からくる、「心の不安定」についての支援。金銭管理がうまくいかない方への支援等が増加の傾向にあった。
- ・各市町村の福祉課、企業、医療機関、保健師等関係機関と連携をもちながらケース会議等に参加し支援を行ってきた。

<生活支援>

- ・今年度は健康を害する方が増加したため、「つうしん」や相談時には、健康管理や検診を積極的に受けるように支援してきた。
- ・今年度も障がい者雇用を考えておられる企業への通勤手段がうまくいかず、就労が出来なかったケースもあり、自力で通勤が困難な方への支援をどのような手段を利用するかが課題となった。

6. 研修等への参加

担当職員の資質の向上を図り、適切な福祉サービスを提供するために研修会に参加

- ・障害者就業・生活支援センターブロック別経験交流会議（労働局主催）
- ・障害者就業・生活支援センター北海道・東北ブロック連絡会
- ・平成25年度 就業支援基礎研修
- ・県、各市町村開催の会議、労働局主催の会議への出席
- ・支援学校等主催の会議に主席
- ・最上地区自立支援協議会主催研修会
- ・その他、必要に応じ研修会に参加

7. 職員の安全と健康管理の実施

- ・安全衛生推進研修への参加（法人）
- ・職員健康診断の実施（年1回）
- ・労務に関する法令に基づき業務を実施

平成25年度 最上相談支援事業所事業報告

1、 利用状況について

(1) 障害及び居住地別利用者

平成26年3月31日現在

	知的障害者		身体障害者		精神障害者		障害児		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
新庄市	23	16	6	6	10	7	9	3	80
金山町	1	1	0	0	1	0	0	0	3
最上町	3	0	0	0	2	1	1	0	7
舟形町	2	1	2	0	0	0	0	0	5
真室川町	3	6	0	0	1	1	0	0	11
大蔵村	2	0	0	0	0	0	0	1	3
鮭川村	0	4	0	0	1	2	0	0	7
戸沢村	3	1	0	0	1	0	0	0	5
合計	37	29	8	6	16	11	10	4	121
	66		14		27		14		

(2) 相談支援延件数

平成26年3月31日現在

	知的障害者	身体障害者	精神障害者	障害児	合計
新庄市	455	196	201	80	932
金山町	12		3		15
最上町	18		29	4	51
舟形町	27	12			39
真室川町	57		15		72
大蔵村	15			4	19
鮭川村	24		27		51
戸沢村	41		6		47
合計	649	208	281	88	1226

主な相談内容として

知的障害者：障害福祉サービスの利用、手帳の申請、年金の申請

身体障害者：障害福祉サービスの利用、障害に対する不安、日常生活用具の申請等

精神障害者：障害福祉サービスの利用、年金の申請、人間関係についての悩み等

障害児：障害福祉サービスの利用、学校と事業所との連携

(3) サービス利用計画とモニタリング報告書の作成数

平成26年3月31日現在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新庄市	計画	5	0	2	2	4	1	9	18	2	4	4	4	55
	モニタリング*	31	10	9	5	4	5	9	6	5	7	6	15	112
金山町	計画	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	モニタリング*	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
最上町	計画	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	モニタリング*	3	1	2	2	2	3	2	2	0	0	0	1	18
舟形町	計画	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
	モニタリング*	2	1	1	0	0	1	1	0	2	2	1	0	11
真室川	計画	0	1	1	0	0	1	0	3	0	0	0	1	7
	モニタリング*	3	0	2	2	2	0	2	3	1	1	1	1	18
大蔵村	計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	モニタリング*	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	5
鮭川村	計画	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	モニタリング*	5	1	1	0	0	3	3	0	0	2	0	0	15
戸沢村	計画	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	モニタリング*	3	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	1	11
合計	計画	9	2	3	3	5	2	10	24	4	4	5	5	76
	モニタリング*	51	16	18	10	9	12	19	11	8	12	8	19	193

(4) 計画相談内容の内訳

平成26年3月31日現在

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	合計
就労移行支援事業	12	0	2	2	4	1	1	4	26
就労継続支援A型事業	9	0	0	0	0	0	0	2	11
就労継続支援B型事業	34	3	2	3	4	1	6	1	54
生活介護事業	7	0	2	0	0	0	0	0	9
共同生活援助(グループホーム)	9	0	0	1	1	0	2	0	13
居宅介護(家事援助)	8	0	1	0	2	0	0	0	11
居宅介護(入浴介助)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
居宅介護(通院介助)	4	0	1	0	0	0	0	0	5
重度訪問介護	1	0	0	0	0	0	0	0	1
同行援護	2	0	0	0	0	0	0	0	2
短期入所(ショートステイ)	7	0	1	0	0	0	0	0	8
児童発達支援事業	3	0	0	0	0	0	0	0	3
放課後等デイサービス	9	0	1	0	0	1	0	0	11
合計	106	3	10	6	11	3	9	7	155

2、収支の状況

収入金額	7, 201, 000円	
内訳：サービス利用計画作成費	4, 283, 000円	
新庄市から業務委託費	2, 918, 000円	
支出金額	5, 758, 000円	
内訳：人件費	4, 471, 000円	
事業費	1, 287, 000円	

3、最上相談支援事業所の成果と課題

最上地域に在住する障害者（児）又は家族等の各般の相談に応じ必要な情報を提供することで、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を送ることができるよう支援することができた。

障害福祉サービスが総合的かつ効果的に提供されるよう必要な情報の提供を行い障害福祉サービス事業者等と連絡調整を取ることで、障害者等が安心かつ充実した日常生活を営むことができるようになった。

また、障害児においては、家族と学校と障害福祉サービス事業所が参加してサービス提供者会議を行うことでそれぞれの連携がうまくとれるようになり、障害児を持つ母親等が安心してサービスを受けられるようになった。

最上地域には8ヶ所の相談支援事業所があり、今後新規利用者の分散が予想されるため、安定した事業運営のためにも新規利用者の受け入れを積極的に行う必要があると思われる。

法人名	(福)友愛の里
施設名	社会福祉法人 友愛の里
会計単位名	社会福祉法人 友愛の里

資金収支計算書

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:円) 1頁

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収入	155 就労支援事業収入	39,731,000	40,489,462	△758,462	
	156 障害福祉サービス等事業収入	95,079,000	95,147,047	△68,047	
	160 公益事業収入	9,050,000	8,823,564	226,436	
	162 経常経費寄附金収入	100,000	100,000	0	
	163 受取利息配当金収入	0	1,221	△1,221	
	164 その他の収入	1,249,000	1,265,735	△16,735	
	事業活動収入計(1)	145,209,000	145,827,029	△618,029	
事業活動による支出	111 人件費支出	72,485,000	72,079,473	405,527	
	112 事業費支出	5,806,000	5,593,827	212,173	
	113 事務費支出	9,874,000	8,543,326	1,330,674	
	114 就労支援事業支出	39,289,000	39,464,527	△175,527	
	119 その他の支出	950,000	926,955	23,045	
	事業活動支出計(2)	128,404,000	126,608,108	1,795,892	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		16,805,000	19,218,921	△2,413,921	
施設整備等による収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	122 固定資産取得支出	1,323,000	1,213,685	109,315	
施設整備等による支出	施設整備等支出計(5)	1,323,000	1,213,685	109,315	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,323,000	△1,213,685	△109,315	
その他の収入	175 積立資産取崩収入	305,000	305,000	0	
	その他の活動収入計(7)	305,000	305,000	0	
その他の活動による支出	129 積立資産支出	2,196,000	2,194,852	1,148	
	その他の活動支出計(8)	2,196,000	2,194,852	1,148	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△1,891,000	△1,889,852	△1,148	

資金収支計算書

(自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日)

(単位：円) 2頁

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
予備費支出(10)	2,100,000	0	2,100,000	
	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	11,491,000	16,115,384	△4,624,384	
前期末支払資金残高(12)	49,713,613	49,713,613	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	61,204,613	65,828,997	△4,624,384	

法人名	(福)友愛の里
施設名	社会福祉法人 友愛の里
会計単位名	社会福祉法人 友愛の里

事業活動計算書

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:円) 1頁

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	075 就労支援事業収益	40,489,462	0	40,489,462
	益	076 障害福祉サービス等事業収益	95,147,047	0	95,147,047
		080 公益事業収益	8,823,564	0	8,823,564
	費	081 経常経費寄附金収益	100,000	0	100,000
		サービス活動収益計(1)	144,560,073	0	144,560,073
	用	021 人件費	73,274,325	0	73,274,325
		022 事業費	5,593,827	0	5,593,827
		023 事務費	8,543,326	0	8,543,326
		024 就労支援事業費用	40,457,850	0	40,457,850
		028 減価償却費	3,476,653	0	3,476,653
		029 国庫補助金等特別積立金取崩額	△1,643,233	0	△1,643,233
		サービス活動費用計(2)	129,702,748	0	129,702,748
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		14,857,325	0	14,857,325
	サービス活動外増減の部	収	084 受取利息配当金収益	1,221	0
益		089 その他のサービス活動外収益	1,265,735	0	1,265,735
		サービス活動外収益計(4)	1,266,956	0	1,266,956
費用		038 その他のサービス活動外費用	926,955	0	926,955
		サービス活動外費用計(5)	926,955	0	926,955
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		340,001	0	340,001	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		15,197,326	0	15,197,326	
特別増減の部	収	特別収益計(8)	0	0	0
		特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		0	0	0
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		15,197,326	0	15,197,326
繰越活	前期繰越活動増減差額(12)		67,756,128	0	67,756,128
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		82,953,454	0	82,953,454
	101 基本金取崩額(14)		0	0	0

事業活動計算書

(自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日)

(単位：円) 2頁

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
動 増 減 差 額 の 部	102 その他の積立金取崩額(15)	305,000	0	305,000
	051 その他の積立金積立額(16)	1,000,000	0	1,000,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+ (15)-(16)	82,258,454	0

法人名	(福)友愛の里
施設名	社会福祉法人 友愛の里
会計単位名	社会福祉法人 友愛の里

貸借対照表

(平成26年 3月31日現在)

(単位:円)

1頁

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	88,556,619	68,507,397	20,049,222	011 流動負債	17,608,520	13,752,658	3,855,862
01 現金預金	48,114,845	32,710,689	15,404,156	02 事業未払金	17,400,397	13,557,682	3,842,715
03 事業未収金	35,302,267	30,715,294	4,586,973	15 職員預り金	208,123	194,976	13,147
12 商品・製品	2,372,814	2,924,397	△551,583				
13 仕掛品	0	57,000	△57,000				
14 原材料	2,746,288	2,059,729	686,559				
15 立替金	20,405	11,387	9,018				
16 前払金	0	28,901	△28,901				
002 固定資産	220,266,676	221,711,091	△1,444,415	012 固定負債	18,327,836	17,132,984	1,194,852
001 基本財産	14,325,460	15,849,460	△1,524,000	07 退職給付引当金	18,327,836	17,132,984	1,194,852
02 建物	14,325,460	15,849,460	△1,524,000	負債の部合計	35,936,356	30,885,642	5,050,714
002 その他の固定資産	205,941,216	205,861,631	79,585	純資産の部			
04 機械及び装置	2,961,490	3,413,082	△451,592	013 基本金	1,578,000	1,578,000	0
05 車輛運搬具	1,501,305	3,241,522	△1,740,217	01 第一号基本金	1,578,000	1,578,000	0
06 器具及び備品	2,775,473	2,393,931	381,542	014 国庫補助金等特別積立金	8,676,373	10,318,606	△1,643,233
16 退職給付引当資産	18,327,836	17,132,984	1,194,852	015 その他の積立金	180,375,112	179,680,112	695,000
18 その他の積立資産	180,375,112	179,680,112	695,000	01 その他の積立金	180,375,112	179,680,112	695,000
				016 次期繰越活動増減差額	82,258,454	67,756,128	14,502,326
				02 (うち当期活動増減差額)	15,197,326	0	15,197,326
				純資産の部合計	272,886,939	259,332,846	13,554,093
資産の部合計	308,823,295	290,218,488	18,604,807	負債及び純資産の部合計	308,823,295	290,218,488	18,604,807

財産目録

(平成26年3月31日現在)

(単位:円)

資産・負債の内訳		金額
1. 資産の部		
<u>001 流動資産</u>		
01 現金預金	山形銀行新庄支店(普通預金)計5口 荘内銀行新庄支店(普通預金)計1口 ゆうちょ銀行 計1口	48,114,845
03 事業未収金	山形県国保連(支援費)他	35,302,267
12 商品・製品	各作業科たな卸商品・製品	2,372,814
14 原材料	各作業科たな卸原材料	2,746,288
15 立替金	全国社会福祉協議会(しせつの損保掛金)他	20,405
流動資産計(1)		88,556,619
<u>002 固定資産</u>		
01 基本財産		
02 建物	○山形県新庄市堀端町480番地 鉄筋コンクリート造カラー鉄板葺平家建 授産所1棟 347.80㎡ ○山形県新庄市堀端町480番地 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺3階建 車庫・作業所1棟 壹階:52.21㎡ 貳階:52.21㎡	14,325,460
基本財産計(2)		14,325,460
02 その他の固定資産		
04 機械及び装置	オフセット印刷機等 計18品	2,961,490
05 車輛運搬具	公用車 計9台	1,501,305
06 器具及び備品	パソコン等 計58品	2,775,473
16 退職給付引当資産	山形県社会福祉振興会 退職共済掛金事業主負担分	18,327,836
18 その他の積立資産	移行時特別積立資産等	180,375,112
その他の固定資産計(3)		205,941,216
固定資産計(4)=(2)+(3)		220,266,676
資産合計(5)=(1)+(4)		308,823,295
2. 負債の部		
<u>011 流動負債</u>		
02 事業未払金	臨時職員3月分賃金・3月分社会保険料等	17,400,397
15 職員預り金	職員3月分住民税・雇用保険職員負担分	208,123
流動負債計(6)		17,608,520
<u>012 固定負債</u>		
07 退職給付引当金	山形県社会福祉振興会 退職共済掛金事業主負担分	18,327,836
固定負債計(7)		18,327,836
負債合計(8)=(6)+(7)		35,936,356
差引純資産(5)-(8)		272,886,939

監事監査報告書

平成 26 年 5 月 19 日

社会福祉法人 友愛の里
理事長 佐藤 東洋彦 殿

(1) 社会福祉事業区分

① 友愛園拠点区分


- ア 生活介護事業
- イ 就労移行支援事業
- ウ 就労継続支援B型事業
- エ 生活支援等事業(障害者就業・生活支援事業)
- オ 特定・障害児相談支援事業
- カ 法人

(2) 公益事業区分

① 最上障害者就業・生活支援センター

- ア 雇用安定等事業

以上、平成25年度の社会福祉法人友愛の里、並びに経営事業所の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正に処理されていると認めます。

監事 佐藤 國昭 

監事 井上 修一 